

授業コード	11N2471ZN6		
授業名	技術者のための英語		
英文名	Technical Writing in English		
開講年度学期	2018年度 前期	曜日・時限	火曜6限
単位数	2.0		
主担当教員	岩瀬 誠		
副担当教員			

目的概要	英文テクニカルライティングの原則3C (Correct, Clear, Concise) の概念と実践法、センテンスやパラグラフのルール、レトリックの使い方等を演習で習得する。
達成目標	1. 技術英文の修辞法を理解し、読み手に効果的な英文を書くことができる。 2. 「1語に1つの意味」と「1文に1つの考え」を理解し、英文作成ができる。 3. 数字、計量単位、句読点、略語などを理解し、正しく英語表記できる。
関連科目	特になし。
履修条件	技術英語にある程度慣れている方、あるいはこれから取り組みたいと希望する方も可。
教科書名	『改訂新版 工業英語ハンドブック』日本工業英語協会 著(発行/発売 2013年2月)
参考書名	『技術系英文ライティング教本—基本・英文法・応用』中山 裕木子 著 日本工業英語協会 (発行/発売 2013年4月)
評価方法	小テスト: 期末学力査査: レポート(課題) = 2: 7: 1 ①毎回の授業で「工業英語関連語句」の小テストを実施する。②期末試験を実施し、学期内で履修した内容を確認する。③工業英語に関するレポート(課題)を提出する。
学習・教育目標との対応	
DPとの対応(2017年以降入学用)	【事前学習】: シラバス及び授業中の指示に従い、参考書の該当箇所を目を通しておくこと。 【事後学習】: 毎回の授業終了後、使用した教材を十分復習すること。
事前・事後学習	＜授業の流れ＞ ※各講義内容は「テーマ・内容」で確認してください。 ①『工業英語関連語句』の小テスト(筆記)を実施します。事前に小テストの範囲を伝えます。実施後に解説を加え回収し、平常点に加味します。(20～30分) ② 演習プリントを使用して、テクニカルライティングの基礎を学びます。(30分) ③ 同演習プリントを使用し、テクニカルライティングの応用を学びます。(30分) なお、第1回目の授業はオリエンテーションで、確認テストも行います。指定した参考書を用意してください。また、英和・和英辞書(電子辞書可)を用意するとよいでしょう。
自由記載欄	

テーマ・内容	
第1回	オリエンテーション。本講座の目的や課題の取り組み方の説明、及び工業英語確認テスト(筆記)の実施とその解説・講評。 [講義] + [演習] 移動机(一般教室) 【事前学習】シラバスの確認。また、参考書に目を通しておくこと。(90分～120分) 【事後学習】講義内容の要点整理を行う。(90分～120分)
第2回	『工業英語関連語句』の小テスト(筆記)を実施し、基本的な語彙を学ぶ。テクニカルライティングに必要な文法『五文型』及び『名詞』を演習により習得する。[講義] + [演習] 移動机(一般教室) 【事前学習】テキストの該当項目を理解し、予習課題を実施する。(90分～120分) 【事後学習】講義内容の要点整理を行う。(90分～120分)
第3回	『工業英語関連語句』の小テスト(筆記)を実施し、基本的な語彙を学ぶ。テクニカルライティングに必要な文法『現在完了』及び『進行形』を演習により習得する。[講義] + [演習] 移動机(一般教室) 【事前学習】テキストの該当項目を理解し、予習課題を実施する。(90分～120分) 【事後学習】講義内容の要点整理を行う。(90分～120分)

第4回	『工業英語関連語句』の小テスト(筆記)を実施し、基本的な語彙を学ぶ。テクニカルライティングに必要な文法『不定詞』を演習により習得する。 [講義]+[演習] 移動机(一般教室) 【事前学習】テキストの該当項目を理解し、予習課題を実施する。(90分～120分) 【事後学習】講義内容の要点整理を行う。(90分～120分)
第5回	『工業英語関連語句』の小テスト(筆記)を実施し、基本的な語彙を学ぶ。テクニカルライティングに必要な文法『分詞・分詞構文』を演習により習得する。[講義]+[演習] 移動机(一般教室) 【事前学習】テキストの該当項目を理解し、予習課題を実施する。(90分～120分) 【事後学習】講義内容の要点整理を行う。(90分～120分)
第6回	『工業英語関連語句』の小テスト(筆記)を実施し、基本的な語彙を学ぶ。テクニカルライティングに必要な文法『動名詞』を演習により習得する。[講義]+[演習] 移動机(一般教室) 【事前学習】テキストの該当項目を理解し、予習課題を実施する。(90分～120分) 【事後学習】講義内容の要点整理を行う。(90分～120分)
第7回	『工業英語関連語句』の小テスト(筆記)を実施し、基本的な語彙を学ぶ。テクニカルライティングに必要な文法『関係詞』を演習により習得する。[講義]+[演習] 移動机(一般教室) 【事前学習】テキストの該当項目を理解し、予習課題を実施する。(90分～120分) 【事後学習】講義内容の要点整理を行う。(90分～120分)
第8回	『工業英語関連語句』の小テスト(筆記)を実施し、基本的な語彙を学ぶ。テクニカルライティングに必要な文法『比較』を演習により習得する。[講義]+[演習] 移動机(一般教室) 【事前学習】テキストの該当項目を理解し、予習課題を実施する。(90分～120分) 【事後学習】講義内容の要点整理を行う。(90分～120分)
第9回	『工業英語関連語句』の小テスト(筆記)を実施し、基本的な語彙を学ぶ。テクニカルライティングに必要な文法『仮定法』及び『否定』を演習により習得する。[講義]+[演習] 移動机(一般教室) 【事前学習】テキストの該当項目を理解し、予習課題を実施する。(90分～120分) 【事後学習】講義内容の要点整理を行う。(90分～120分)
第10回	『工業英語関連語句』の小テスト(筆記)を実施し、基本的な語彙を学ぶ。テクニカルライティングに必要な数量表現『～以上・～以下・～以内・～を超えて・～未満等』を演習により習得する。[講義]+[演習] 移動机(一般教室) 【事前学習】テキストの該当項目を理解し、予習課題を実施する。(90分～120分) 【事後学習】講義内容の要点整理を行う。(90分～120分)
第11回	『工業英語関連語句』の小テスト(筆記)を実施し、基本的な語彙を学ぶ。テクニカルライティングに必要な数量表現『範囲・倍率・比等』を演習により習得する。[講義]+[演習] 移動机(一般教室) 【事前学習】テキストの該当項目を理解し、予習課題を実施する。(90分～120分) 【事後学習】講義内容の要点整理を行う。(90分～120分)
第12回	『工業英語関連語句』の小テスト(筆記)を実施し、基本的な語彙を学ぶ。テクニカルライティングに必要な数量表現『長さ・幅・直径・半径・内径・外径等』を演習により習得する。[講義]+[演習] 移動机(一般教室) 【事前学習】テキストの該当項目を理解し、予習課題を実施する。(90分～120分) 【事後学習】講義内容の要点整理を行う。(90分～120分)
第13回	『工業英語関連語句』の小テスト(筆記)を実施し、基本的な語彙を学ぶ。テクニカルライティングに必要な数量表現『温度・時間・速度・圧力等』を演習により習得する。[講義]+[演習] 移動机(一般教室) 【事前学習】テキストの該当項目を理解し、予習課題を実施する。(90分～120分) 【事後学習】講義内容の要点整理を行う。(90分～120分)
第14回	『工業英語関連語句』の小テスト(筆記)を実施し、基本的な語彙を学ぶ。テクニカルライティングに必要な『句読点の基本ルール』を演習により習得する。[講義]+[演習] 移動机(一般教室) 【事前学習】テキストの該当項目を理解し、予習課題を実施する。(90分～120分) 【事後学習】講義内容の要点整理を行う。(90分～120分)

第15回	期末学力考査の実施(60分。実施後に回収・採点) 後半授業でその解説と講評。 移動机(一般教室) 【事前学習】試験範囲の項目を復習し、期末学力考査に備える。(120分～300分) 【事後学習】講義内容の要点整理を行う。(90分～120分)
E-Mail address	21500@ms.dendai.ac.jp
質問への対応(オフィスアワー等)	授業中、もしくは授業後に教室、講師室等に対応します。
履修上の注意事項(クラス分け情報)	特になし。
履修上の注意事項(ガイダンス情報)	第1回目の教室での授業で本講座の目的や課題の取り組み方の説明、及び確認テストの実施とその解説・講評を行いますので、受講希望者は必ず出席してください。
学習上の助言	本講座の「達成目標」を念頭に、英文テクニカルライティングをしっかりと学んでいきましょう。学習上疑問に思ったことはどんなことでも、遠慮なく質問してください。